



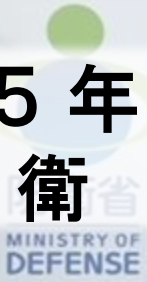
# 新型コロナウイルスワクチン 自衛隊大規模接種会場の軌跡

受付 →

接種には下記の4点が必要です

- ◆ 接種券 ※ 接種券をお忘れの方は、接種できません。
- ◆ 本人確認書類 ※ 本人確認書類をお忘れの方は、接種できません。
  - ・マイナンバーカード
  - ・運転免許証(運転経歴証明書)
  - ・健康保険証
  - ・後期高齢者医療被保険者証
  - ・介護保険被保険者証
  - ・パスポート
  - ・年金手帳等
- ◆ 予約票 ※ 予約券をお忘れの方は、接種にお声がけできません。
- ◆ 予防接種済証(1回目・2回目)

令和5年3月 自衛隊 大阪北浜 大規模接種会場



自衛隊 大阪北浜 大規模接種会場

## 1. 接種会場の概要

p. 3~4

## 2. 会場設置の経緯と運営に際しての検討事項

p. 5~6

## 3. 会場運営の成果

p. 7

## 4. ワクチン接種の広報

p. 8

## 5. 新しい試み～オンライン問診～

p. 9

## 6. 感謝と応援のメッセージ

p. 10~11

## 7. 会場勤務員の「顔」

p. 12

## 8. 自衛隊大規模接種会場のあゆみ

p. 13

# 1. 接種会場の概要

## 概要

- 2021年初冬、日本国内において新型コロナウイルスの変異株であるオミクロン株の感染が急速に拡大する中、医療従事者及び高齢者の方々への3回目ワクチン接種が山場を迎える状況において、防衛省・自衛隊は、地方自治体のワクチン接種に係る取組を後押しするため、東京都及び大阪府に「大規模接種会場」を設置しました。
- この「大規模接種会場」は、東京大規模接種会場を陸上自衛隊東部方面隊(朝霞・東京都練馬区)、大阪大規模接種会場を中部方面隊(伊丹・兵庫県伊丹市)が各々担任し、防衛省・自衛隊が組織一丸となって運営してきました。
  - ・ 自衛隊中央病院・自衛隊阪神病院をはじめとする全国の自衛隊病院や部隊・機関が医官・看護官等の医療従事者を派遣しました。
  - ・ 海上自衛隊、航空自衛隊、防衛医科大学校、地方防衛局などの要員も接種業務や運営支援に携わりました。

## 特徴

- 自衛隊大規模接種会場では、医療行為全般の組織的活動が可能な唯一の国の組織である防衛省・自衛隊の医官と看護官等が民間看護師等とも協力して接種業務を行うとともに、会場での接種者の方々の受付・誘導・案内といった会場運営を支える各種の接種支援業務は民間業者へ委託するなど、官民一体となるワクチン接種を行いました。
- 3回目接種に加え、4回目接種及び変異株(オミクロン株)に対応したワクチン接種等、ワクチン接種の状況に合わせて柔軟に対応することにより、新型コロナウイルスの感染拡大防止に大きく貢献できたと考えております。

### 東京会場 ログマーク

会場のある東京千代田区の区花である桜を背景に、皇居のお堀に浮かぶ鴨を添え、ワクチン接種を表す注射針の先端は日本地図の東京を指し示しています。来場された皆様に移り行く季節を感じながら心穏やかに接種して頂けるようにとの思いを込めて、春夏秋冬4種類を淡いタッチの水彩画調にデザインしています。



### 大阪会場 ログマーク



澄み渡る青空に、オンライン問診を表すネットワークの網を背景にして、医の証である赤十字と、会場を設置した2022年の干支である寅年に因んだトラ(寅)柄の手が、大阪の堺筋本町と北浜の二つの会場を記した注射針を力強く握っている様に、来場された皆様が親しみを感じてにこやかに接種して頂けるようにとの思いを込めて、ビビッドなポップ調にデザインしています。

# 自衛隊東京大規模接種会場

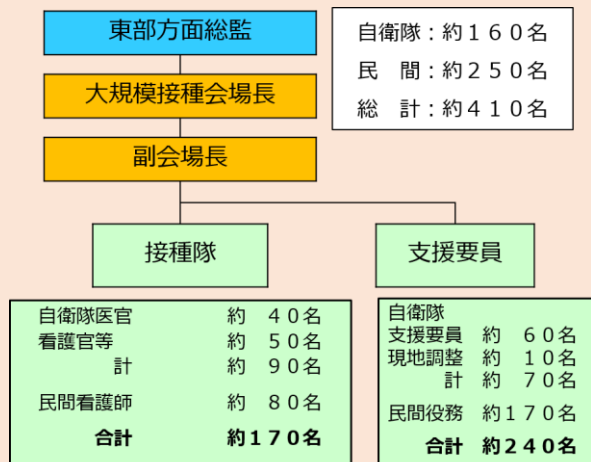
(大手町合同庁舎3号館：千代田区大手町1-3-3)

## 会場概要

ワクチン接種期間：令和4年1月31日～令和5年3月25日



## 接種体制(※)



(接種隊はローテーションで勤務を実施)

最大5,040回/日(※)の接種能力を提供できる体制

(※)最大接種能力は予約状況や接種実績により柔軟に変更

# 自衛隊大阪大規模接種会場

(堺筋本町会場(八木ビル)：大阪市中央区久太郎町2-2-8)  
(北浜会場(日経今橋ビル)：大阪市中央区今橋1-3-3)

## 会場概要

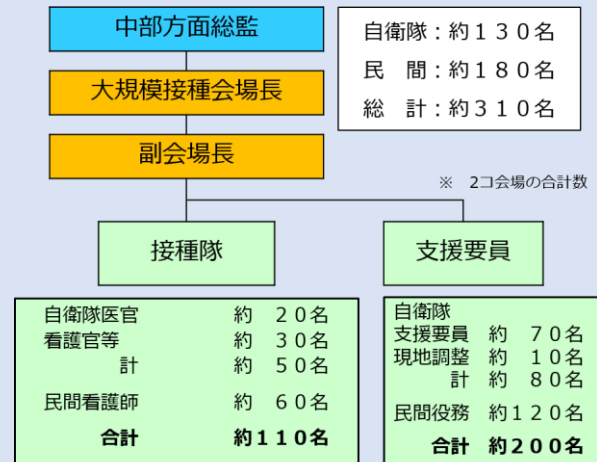
ワクチン接種期間

堺筋本町会場：令和4年2月7日～令和4年7月31日

北浜会場：令和4年2月14日～令和5年3月25日



## 接種体制(※)



※ 2会場合計数

(接種隊はローテーションで勤務を実施)

最大2,500回/日(※)の接種能力を提供できる体制

(※)最大接種能力は予約状況や接種実績により柔軟に変更



## 2. 会場設置の経緯と運営に際しての検討事項

### 設置経緯

- 令和4年1月11日、総理大臣が会見において、1月・2月に山場を迎える3回目接種の前倒しに係る方針を発表しました。
  - ・ 各都道府県における大規模接種会場の設置や接種場所の更なる確保などを通じたペースアップを要請
  - ・ 目途が立った自治体は、高齢者接種をさらに前倒し
  - ・ 3月以降は、一般分についても前倒し
  - ・ 国としても、自衛隊による大規模接種会場を設置するなど、自治体の取り組みを後押し
- この総理大臣の方針を受けて、同日、防衛大臣は、自衛隊による大規模接種会場の設置について必要な準備を開始するよう指示しました。

### 検討事項

この防衛大臣からの指示を踏まえ、

#### 【「大規模接種推進本部」の設置】

- ・ 防衛省・自衛隊の総力による運営態勢の構築のため、防衛副大臣を本部長とする「大規模接種推進本部」を設置しました。

#### 【会場の選定及び接種期間の検討】

- ・ 東京会場は、国有財産である大手町合同庁舎（3号館）を有効活用し令和4年1月31日から7月31日までの間、大阪会場は、大阪市中央区の民間施設を候補に令和4年2月7日から7月31日までの間、それぞれの会場で相応の規模のワクチン接種ができるようにするため所要の準備を加速させることとしました。

#### 【会場の運営態勢の検討】

- ・ 令和3年度に設置・運営していた自衛隊大規模接種センターの運営経験を活かし、可能な限り早期に接種を開始できる態勢を立ち上げることとしました。
- ・ 来場者の密を避けつつ、来場者の多くを占めると考えられる高齢者の方々への利便性や安全性を考慮し最寄駅から会場への動線や会場内の動線、レイアウトも受付から接種までの効率性を考慮したものにしました。

#### 【接種体制／1日あたりの接種能力の検討】

- ・ 東京会場及び大阪会場にそれぞれ派遣する自衛隊医官や看護官等並びに民間看護師、現地調整や会場運営の後方支援や警備などを実施する自衛隊員の態勢について検討しました。
- ・ 東京会場においては、当初は1日に720回の接種能力をもって運営を開始しつつ並行して会場増設を行い、2月10日からは1日に5,040回の接種能力を、大阪会場においては、2月7日から1日に960回の接種能力をもって運営を開始し、同月14日からは1日に2,500回の接種能力を、それぞれ構築し、大規模の名を冠するに相応しい会場となるようにしました。

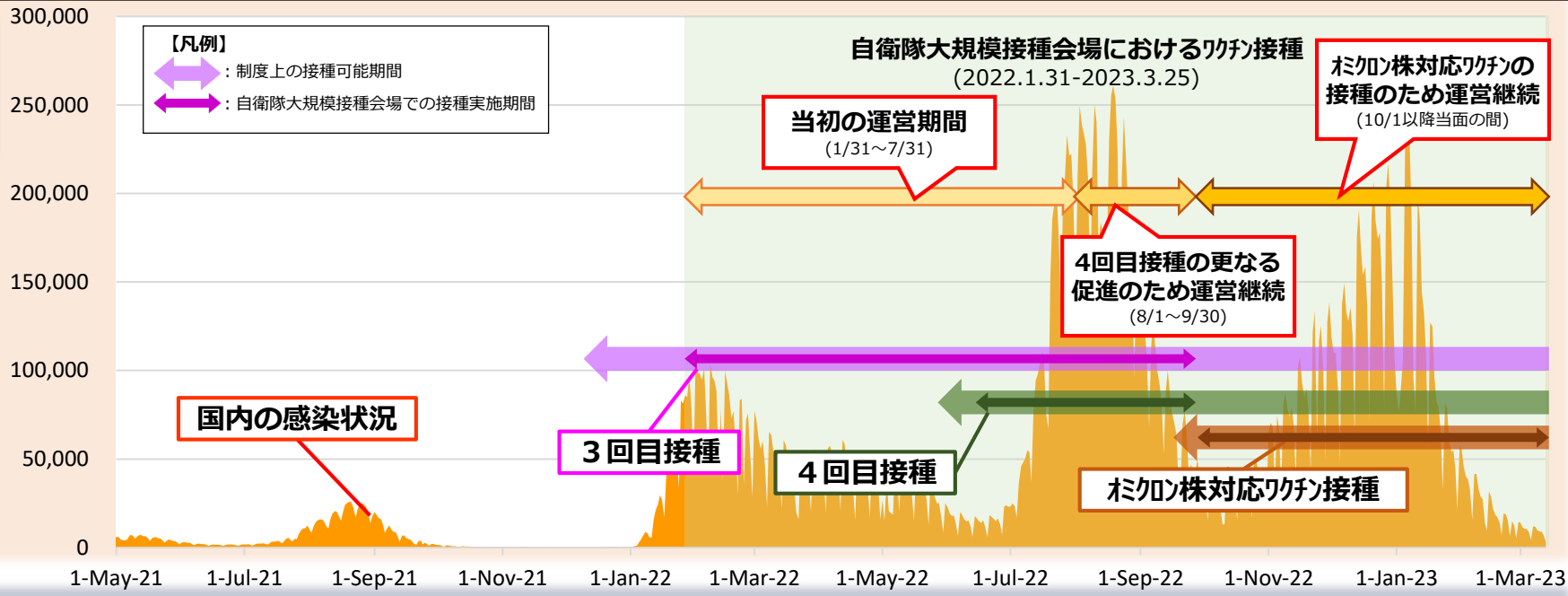
#### 【予約受付方法の検討】

- ・ 予約受付方法は専用ウェブサイトを設けるとともに、電話はもとよりLINEでも予約受付ができるよう工夫するとともに、広く接種を希望する国民の方々にとって頂けるよう、防衛省のホームページや各種SNSを活用した広報を行いました。

**設置後の検討事項** 会場の運営を開始した後においても、予約状況や接種実績について統計分析し、感染の拡大状況や接種対象者の拡大などワクチン接種を取り巻く環境に対応するべく様々な検討を不断に行い、その状況に合わせて柔軟に運営してきました。

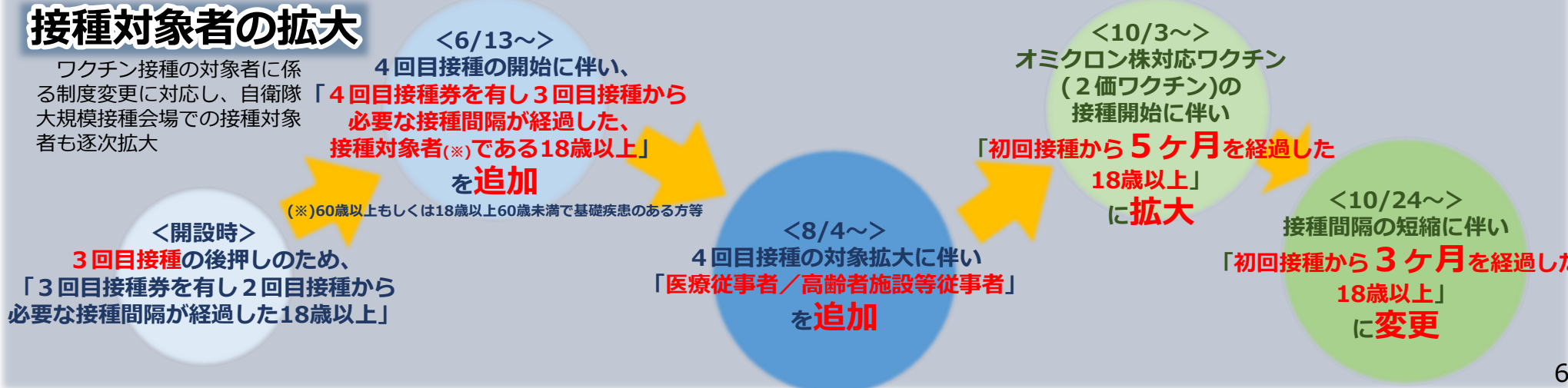
## 運営基盤の維持

変異株(オミクロン株)の感染拡大を受け、ワクチンの追加接種を実施するため、運営基盤を維持し、自治体の接種体制を後押し



## 接種対象者の拡大

ワクチン接種の対象者に係る制度変更に対応し、自衛隊大規模接種会場での接種対象者も逐次拡大





# 3. 会場運営の成果

※数値等は全て速報値のため、今後変更になる可能性があります。

## 1 活動日数

令和4年1月31日から令和5年3月25日まで、

# 約1年2か月間(※)に渡る長期間のオペレーションを完遂

## 2 活動人員

※東京会場：計375日間、大阪会場：計368日間（運営休止日を除く）

自衛隊東京大規模接種会場		自衛隊大阪大規模接種会場	
累計	<b>延べ約110,000人</b>	累計	<b>延べ約69,000人</b>
会場本部・接種隊	延べ約25,000人	会場本部・接種隊	延べ約18,000人
総合現地調整所	延べ約2,100人	総合現地調整所	延べ約2,500人
民間看護師	延べ約15,000人	民間看護師	延べ約9,900人
民間支援要員	延べ約68,000人	民間支援要員	延べ約38,000人
<b>東京・大阪合計で延べ約180,000人</b>			

※令和5年3月25日時点

## 3 接種回数

自衛隊東京大規模接種会場		自衛隊大阪大規模接種会場	
累計	<b>339,449回</b>	累計	<b>185,021回</b>
<small>※3回目接種・4回目接種及び追加接種対応ワカンの総計</small>		<small>※3回目接種・4回目接種及び追加接種対応ワカンの総計</small>	
<b>東京・大阪合計で524,470回</b> （令和5年3月25日時点）			

## 4 成果

### 総括

- 自衛隊大規模接種会場は、日本の2大都市圏の**東京と大阪**において、**国が運営する唯一の接種会場**として、**新型コロナウイルスワクチン接種を推進する自治体の取組みを後押し**してきました。
- 災害派遣等をはじめ様々なオペレーションで培われてきた**防衛省・自衛隊の組織力と遂行力**をもって、**大規模な接種能力**を擁する都市部のビルを利活用した**施設の運営を長期間実施し、国民のワクチン接種のベースアップに寄与**しました。
- 勤務員一同、**来場者ファースト**を常に心に、**心穏やかに安心して接種を受けられる会場**であるように心がけてきました。

# 4. ワクチン接種の広報

## 概要

- 3回目接種・4回目接種及びオミクロン株対応ワクチンの接種の促進に寄与するため、メディア取材をはじめ、政府関係者や著名人の皆様の接種への対応などワクチン接種に係る政府広報に対して積極的に協力してまいりました。

岸田内閣総理大臣



鍵となるワクチン接種は  
現在 4回目の接種が着々と進んでいます

出典：首相官邸HP「配信中の動画」  
[https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine\\_arch.html](https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine_arch.html)

## 政府広報への協力

新型コロナワクチンの情報発信に係る政府広報のための取材・動画撮影等に協力

原晋 青山学院大学陸上部監督



出典：Twitter「政府広報オンライン(@gov\_online)」

## 著名人による追加接種のPR

杉良太郎氏、的場浩司氏



伍代夏子氏



尾身 茂 新型コロナウイルス感染症対策分科会会長



尾身会長  
ワクチン追加接種

自衛隊東京大規模接種会場(モデルナ)

出典：Twitter「首相官邸(新型コロナワクチン情報)(@kantei\_vaccine)」



# 5. 新しい試み～オンライン問診～

概要

- 新型コロナウイルスワクチンの接種に際しては、オンライン診療の活用が可能となったことから、**来場された方々に対する利便性を図りながら、良質で適切な医療を効率性も考えて提供**するために、会場に**オンラインによる問診**を導入しました。
- 自衛隊の通信関係部隊等と連携した接種会場から離れた地域の自衛隊病院に勤務する医官による問診の実施は、自衛隊医官にとっても知見や教訓を得る非常に良い機会となりました。

遠方に所在する病院の  
医官による問診を実施

自衛隊入間病院(埼玉県入間市)の  
医官による問診(東京会場)



オンライン問診を支える  
通信基盤の維持・管理

自衛隊那覇病院(沖縄県那覇市)の  
医官による問診(大阪会場)



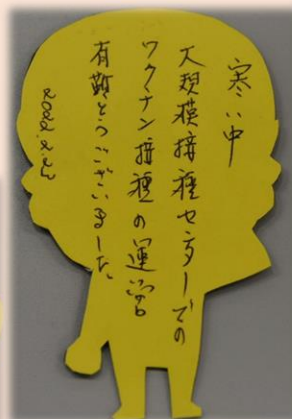
自衛隊札幌病院(北海道札幌市)の  
医官による問診(大阪会場)



# 6. 感謝と応援のメッセージ

来場された様々な方々から、自衛隊大規模接種会場の勤務員に対して、暖かいたくさんの感謝や応援のメッセージをいただいております。この言葉に声に思いに、勤務員一同いつも励まされ、長い期間を士気高く運営を続けることができました。本当にありがとうございました！

## 東京会場



自衛隊様  
コロナに勝つ(鳴)UP!!  
笑って免疫力  
薫如月  
吉原朝馬

自衛隊様  
山川 豊

## 大阪会場



お仕事おつかれ  
さまです。  
たくさんがんばってくださ  
いっもありがとうございます  
からにはご褒美つけ  
たいです!!

私も大規模  
接種会場で  
ワクワクしました。  
おかげさ  
うです。

感謝  
お一言です。  
おかげさうござ  
います。

毎日の業務、  
お疲れ様です。  
お体は十分気をつけて  
元気で下さい。  
応援しております。

私にちのたに  
いっもありがとう  
ございます  
とこも感謝  
します。

# 7. 会場勤務員の「顔」

徹底した衛生管理  
安全で安心な接種



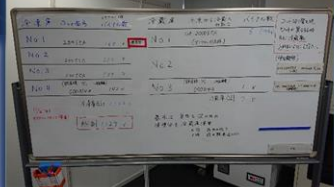
問診



ワクチン管理



接種を支える隊員達





円滑な運営を支える部隊活動



官民の緊密な連携



国旗の降下





# 8. 自衛隊大規模接種会場のあゆみ

	22年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23年1月	2月	3月
接種活動／感染状況	1/31	2/7 2/14				6/13		7/31 8/1		10/3					3/25
期運	<p>新型コロナウイルスの変異株(オミクロン株)が急速に感染拡大する中、国として地方自治体のワクチンの接種に係る取組を後押しするため</p> <p><b>7/31まで運営</b></p>						<p>4回目接種の対象者が増加することを踏まえ、さらに3~4回目接種を後押しするため</p> <p><b>9/30まで継続</b></p>			<p>新型コロナの感染が高水準で継続するとともに、オミクロン株に対応したワクチンの接種が開始される予定であることを踏まえ、防衛省として引き続き自治体のワクチン接種を後押しするため</p> <p><b>当面の間継続</b></p>					
接種対象	<p>3回目接種券を有し2回目接種から必要な接種間隔が経過した18歳以上 (1/31~)</p>			<p>対象者拡大に伴い拡大</p> <p>4回目接種券を有し3回目接種から必要な接種間隔が経過した、接種対象者※である18歳以上(6/13~)</p> <p>※60歳以上もしくは18歳以上60歳未満で基礎疾患のある方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方</p>			<p>医療従事者/高齢者施設等従事者の4回目接種(8/4~)</p>			<p>初回接種から5ヶ月を経過した18歳以上(10/3~)</p>			<p>接種間隔の短縮に伴い拡大</p> <p>初回接種から3ヶ月を経過した18歳以上(10/24~)</p>		
東京	4,080 (2/8)~	5,040 (2/10)~				金・土・祝日の前日・GW : 5,040 日~木 : 3,000 (4/4~)									
	2,160 (2/7)							1,000 (6/6)~							
	720 (1/31~)								1,000 (8/1)~						
大阪															
		堺筋本町1,000 北浜 1,500 (2/14~)				堺筋本町1,000 北浜 (金・土・祝日の前日・GW:1,500 日~木 : 500 (4/11~)									
		960 (堺筋本町のみ) (2/7~)						堺筋本町500 北浜 500 (6/6~)							
								500 (8/1)~							
時間運	0800~2000 (1/31-6/12)			0800~1800 (6/13-7/31)			0900~1700 (8/1-9/30)			0900~1700 (10/1-)*日曜日運営休止			0900~1700 (3/1-)*日・水曜日運営休止		
推進本部接種	#4 2/2	#5 2/7			#6 4/28	#7 6/1	#8 7/21	#9 9/15							
議	東京会場の接種能力拡大 (2,160→5,040)		大阪会場の接種能力拡大 (北浜会場の新設により、960→2,050)		大学等と連携した団体接種の受入		6/13~4回目接種の実施	運営期間 9/30まで継続	運営期間 「当面の間」継続						